

【記入例】

2. 変更目的

(1) 用途

専用住宅

車庫（2台分）

(2) 必要性（当該土地を選定せざるを得ない理由を具体的に説明）

除外後の利用者である息子家族は、現在高崎市にアパートを借りて住んでいるが、家族が増えアパートでは手狭となっており住宅建築を考えている。親の営んでいる農業を手伝うため実家の近くで住宅建築を考えている。

(3) 適当性（除外の用途に対して、除外面積が必要最小限であることを説明）

住宅一棟（120㎡）と車庫2台分（30㎡）、及び庭先用地（150㎡）を計画し300㎡とした。5人家族（夫婦、子供3人）であることから、日常生活をしていくうえで、必要最小限と考える。

(4) 代替性（候補地の選定にあたり、当該土地を選定した経緯を説明）

息子の住宅建築に土地の協力をしたい。所有する土地は農地しかなく農地の全てが、農振農用地となっている。所有する農地の中で、区画整理事業が行われてなく、農用地の端に位置する当該申出地を選定した。

(5) 影響（農地の集団化や農作業の効率化、周辺の営農に支障を与えないと判断した理由）

集団農地の端に位置しており、集団化には影響を与えないと判断した。
申出地北側に農用地が残されるが境界より3m離れて家を建てる計画であり、日照について可能な限り支障の無いように考えている。

3. 除外後の利用者

住 所 高崎市○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○アパート○○室

法人名（又は屋号）

氏 名（又は代表者名） 甘 楽 一 郎

電 話 ○○○-○○○-○○○○

4. 添付書類

- (1) 案内図（住宅地図の写し等に申請地を表示すること）
- (2) 申請土地の登記簿謄本
- (3) 公図の写し（隣接土地所有者を記入すること）
- (4) 同意書：別紙1（隣接地が農地又は山林の場合に添付すること）
- (5) 相続関係説明図（土地所有者が亡者の場合に添付すること）
- (6) 土地利用計画図
- (7) 誓約書：別紙2